

# 小樽南ロータリークラブ会報



## 2022-2023年度R第2510地区目標

- クラブの将来像を打ち立てる
- より多くの会員の参加を得てクラブにおいて新たな事業に取り組む
- 青少年への支援を発展・充実させる
- ICTも利用して交流の輪を広げる

My Rotary  
第2510地区ホームページ  
ICT委員会Facebook  
各委員会へのメール



## 地区クラブ奉仕委員会の目標

クラブの活性化のための  
クラブに寄り添った活動!  
クラブが主体!

- 例会場：オーセントホテル小樽 ●例会日：毎週金曜日12時30分
- 事務局：〒047-0032 小樽市稲穂2-15-1(オーセントホテル内) TEL.0134-27-8080
- Club Homepage: URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

1960年創立  
昭和35年2月5日

11

2022年10月 7日発行  
通巻 第2983号

今週 10月7日(金)のプログラム  
●二木ファイナリーでの例会

来週 10月14日(金)のプログラム  
●休会 地区大会へ振替

再来週 10月21日(金)のプログラム  
●小樽商科大学 学生支援課 国際交流室  
関 光洋 様

第11回例会報告(9月30日金) ●卓話：地区RLI委員 平川委員長

## ロータリーソング【日も風も星も】

## ゲストビジター紹介

第2510地区RLI委員会 委員長 札幌手稲RC 平川香織様

## 会長挨拶【山村会長】

地区RLI委員会委員長並びに札幌手稲ロータリークラブ会長 平川香織様、当クラブのゲストスピーカーをお引き受け頂き誠にありがとうございます。心からの感謝と歓迎を申し上げます。

私も大日向ガバナー年度の第3期RLIオンラインセミナーパート1~3を受講し修了しました。朝9時~17時まで3日間ハードなスケジュールでしたが大変ためになりました。RLIを通じてクラブの活性化を目指すきっかけになりました。感謝しています。

9月26日月曜日14時FM小樽放送局で小樽3クラブ合同の10月24日月曜日世界ポリオデー第2500・2510地区合同事業である、北海道ラジオキャンペーン45FM放送局放送分を収録致しました。ロータリーの紹介とEND POLIO活動 午前30分、午後30分 放送します。会員の皆様是非聞いて下さい。

## 幹事報告

### ●例会変更の案内

余市RCより例会変更の案内が来ております。

10/12(水)家族例会 場所：ホテル水明閣、点鐘：18:30  
メーキャップはありません。

10/26(水)交流例会 場所：余市農村活性化センター、点鐘12:30

10/26(水)職場訪問例会 場所：徳島屋旅館、点鐘：12:30

小樽銭函RC、酒田RCの会報が届いております。(掲示板に掲載しておきます。)

### ●本日は例会後理事会の予定であります。

地区より青森県大雨災害義捐金のお願いが来ております。本日、来週で義捐金の寄附をお願い致します。BOXを用意致しますので本日の帰りをお願い致します。

## 委員会・同好会報告

### 【小舅の会】

令和4年9月29日18時半より今年度の幹事井手信治さんを激励

するため小舅の会を開催いたしました。

参加者は歴代幹事の石川、三栖、湊会員そして私桂の4名と山村会長の計らいで前年度幹事の私の慰労会も併せて行っていただき、今年度山村会長、京谷副会長、山谷会計も出席していただき計8名で和やかな時間を過ごせました。幹事としての苦勞や様々な疑問についての意見交換が行われたとともに来年小樽ガバナー年度に向けての役割などの話し合いがなされました。今年度も後9ヵ月井手幹事にはより一層頑張ってくださいと激励の言葉を皆様からいただき閉会いたしました。

追伸、林正章会員より歴代幹事としてワインの差し入れをいただきました。

## 【地区大会実行委員会】

12月2日の例会は、地区大会実行委員会の為にお時間を頂けました。各部会の部長には、中間報告をして頂きますので、それより前に部会を開き、確定事項、検討事項、不明な事などの話し合いをしてください。尚、当日部長が出席されない場合にはどなたか代理の方を立てて発表して頂きたいと思っております。

併せまして私の顧問部会よりお知らせですが、メールボックスにも入れておりますが、10月28日例会終了後 例会場にて打ち合わせを行いますので、顧問部会員の皆様ご参加くださいませ。宜しくお願い致します。

## ■出席委員会

### 令和4年9月30日(金)

会員総数 57名 本日の欠席者 16名

石川、小笠原、紺谷、佐藤(公)、佐藤(勉)、佐藤(雅)、斎藤(英)、新倉、保知、堀内、前川、松尾、松浦、村越、山下、宮川

リモート出席 2名 佐藤(友)、地山

メーキャップ 小樽RC 大川氏

### 令和4年9月16日(金)

会員総数 57名 出席摘要免除者数 9名

ホーム欠席者数 20名 メーキャップ数 0名

## 第3回 理事会 議事録

### 1. 協議事項

#### 1) 例会について

10月の例会プログラム予定

10月7日(金)：仁木ヒルズワイナリーの見学・懇親会

10月14日(金)：地区大会の振替により例会は無し

10月21日(金)：小樽商科大学 学生支援課 国際交流室の 関 光洋 様

10月28日(金)：来期地区代表幹事 斎藤会員の卓話

11月4日(金)：未定

11月11日(金)：休会 (鹿児島RCの地区大会参加の為)

#### 2) 名譽会員に内規に関して (副会長より)

別紙参照 内規は承認。

名譽会員の選任について4役にて検討することを確認

承認

3) 第2750地区 宮崎陽市郎2750GEのEND POLIOサイクルチャレンジ 伴いポリオデーに関して (10/3小樽(来) )

4) 鹿兒島RCとの関係を友好クラブから姉妹クラブへの提案 友好クラブとなって日が浅いこともあり、もう少し時間をかけてクラブ全体で意向を持って進めることを確認

### 2. 報告事項

1) 次回理事会開催日 10月28日(金)例会終了後、オーセントホテル 2階

2) 10月地区大会 (10/14~10/16) について

①参加者 (指名出席：会長・幹事・会長エレクト・クラブ奉仕担当役員、青少年奉仕委員長) Web参加として全員登録

②1分程度のクラブ紹介ビデオの作成。一部修正前の映像の確認を頂いた。

3) 10/24ポリオデーにおいて FM小樽に小樽3クラブ会長が出演されポリオ活動の広報活動を行う。(9/26日に収録済み)

10/24にAM,PMの2回放送予定。(わかり次第会員に連絡)



# RLIとは!

RLI委員会  
平川委員長 (札幌手稲RC)

RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) は、1992年アメリカで始まった指導者の養成プログラムで、RIが推奨する草の根的な多地区合同プログラムです。RLIセミナーという質の高いリーダーシップ研修を通して、ロータリークラブの活性化を目指しています。資料の学習ピラミッドのように、学習方法によって学習定着率は大きく違ってきます。従来の講演をただ聞く・見る・読むスタイルより、実際 グループ討議に参加し、実践・体験し、人に伝えるというアクティブラーニングは学習方法として維持率が50~90%と格段に高くなるのが証明されており非常に有効と言えます。これがRLIセミナーで用いている方法です。RLIの研修スタイルはファシリテーションという方式を用いており、参加型・双方向型の討議によって、参加者の理解を深めモチベーションを高めることを目的としています。

従来のリーダーのように、トップがすべて決定・命令するというようなやり方では、複雑化した現代ではなかなか組織をまとめていくのは難しいです。今のリーダーは会員の一人一人がなすべきことを考えて、多くの会員を巻き込んで、合意形成の上で連携してクラブを運営することが重要です。その技術がファシリテーションです。ファシリテーションは変化するロータリーにおいて、それに順応し、ロータリアンが考え、取り組んでいかななくてはならない「新しい合意形成の手段」です。意見の相違は、理解し合いながら話し合うことで協動的に解決することができ、独自の新しい案=創造性を生み出します。理解し、共感を持って物事を解決すれば、クラブ運営においてとても望ましいプロセスと言えます。

RLIセミナーは、Ⅰ~Ⅲの3つのパートと卒後コースがあり、1パートは6セッション (50分) で構成され、セッションはテーマが決められ少人数で行われます。ディスカッションリーダー (DL) という進行役が務め

ます。受講者はクラブ会長が選出し、カリキュラムはスパイラル (らせん的展開) で構成され、パートⅠから順に受講するシステムをとっています。DLは、学ぼうとする意欲を手助けする進行役で、レクチャーする講師ではありません。DLの最も重要な役割は教えるのではなく気づかせることで、ロータリアン一人一人がより深く学びきっかけを作ることです。

ロータリーはリーダーシップを学ぶのではなく、鍛錬する場「道場」と言えます。単年度制のクラブ運営において、常に最高の状態で活発な活動をするのはとても難しく大変なことです。解決策はみんなにリーダーシップを身につけてもらい、継承していくことです。そのためリーダーシップセミナーは必要です。RLIのリーダーシップ研修によって、ロータリーを理解し、セミナーで得られた体験や成果をクラブに持ち帰り、クラブに反映されれば活動意欲の高い会員が増えます。そしてクラブが元気になり、会員増強・会員維持・新会員勧誘に繋がります。

RLIは、一人の優れたリーダーを育てるのではなく、会員全員のリーダーシップを育むことが目的です。

是非RLIセミナーにご参加いただき、クラブの運営・活動に取り入れ、クラブの活性化にお役立ていただきたいと願っております。

小樽南RCの更なるご発展をお祈り申し上げます。



【会長謝辞】平川香織RLI委員長、本日の卓話誠にありがとうございました。RLIの発展は全てのクラブの活性化につながり世界のロータリーの新たなステージへと誘う事を願っています。今後ともご支援ご指導よろしくお願い申し上げます。又私はRLI卒後コースを受講していません。第四期の卒後コースを必ず受講する約束を致しまして、本日のお礼の言葉に替えさせていただきます。

## ■まごころ箱……いつも有難うございます!

- RLI委員長…本日は「RLI」について、卓話させていただきました。よろしくお願ひいたします。  
平川様
- 山村会員…第2510地区RLI委員長 札幌手稲RC平川香織様、ゲストスピーカー例会プログラム、大変ありがとうございました。今後共、ご指導宜しくお願ひ申し上げます。
- 山本会員…9月例会コンペ優勝させていただきました。メンバーに恵まれました。有難うございます。

- 拜田会員…会員誕生祝。夫人誕生祝。
- 吹越会員…G公式訪問に対し会長はじめ三役さん、お疲れ様。
- 小樽RC…メーキャップさせていただきます。
- 大川会員 よろしくお願ひ致します。

**入金集計額** 令和4.7.1~令和4.9.30 (20,000円) **合計 385,000円**